

KOZMOS

近況随想	1
特集 無人島での 1冊の本	2
「桐尾文庫」解説	4
図書館映写会のお知らせ	4
KOZMOSの由来	5
朝霞分館より	5
統計から見た図書館	6
夏休み貸出のお知らせ	8
館内だより	8

コスモス 1982 夏 (No.58)



近況随想

館長 大川 信明

本年4月に図書館長の辞令を手にしてから2ヵ月たった。前館長からの事務引継ぎを終ると、いろいろの方々から図書館についての噂話を承わった。確かに多くの難問を抱えている場所だと感じた。さらに出勤してみても、実感を深めている。

しかし、疲れて帰宅し、考にふけると、図書館自身を先行条件とする課題は存外少ないことに気づいた。少し飛躍するかもしれないが、根本的には、大学の教育・研究理念が明確でなく、大学の個性が教職員に具体的イメージとして捉えられていないことが原因であろうと思われる。このことが研究・教育に対する図書館機能の発揮を妨げていると考えている。2ヵ月間、蔵書、施設、人員をお預りしてみると、学部で教員としてよりも、学長を中心とする教学体制の理念と計画の貧さを残念に感じたことはない。

例えば、東洋大学図書館の個性を打出すため、基本的取書方針が元館長により運営委員会の議を経て作られているが、これが果して全学の教学理念の一環であるのか判断できない。教学理念が曖昧である故、大学図書館としての個性も作れない。図書館だけが独りで踊ってしまい、館員は多

忙を託つばかりで、仕事の充実感を喪失するのも無理だとは云えない。

別の例を出せば、図書館は書物の倉庫ではないということである。大学図書館として何百万冊の蔵書を保持すべきか判断基準がない。蔵書の量・質の目標と教職員数、学生数とから、館の規模、組織体制が計画される。そして、図書の保持、廃棄に関する基準が取書方針と矛盾なく作られる。現状は館員の規模を始めとして、あらゆる組織体制が場あたりに出来上っているように思われる。窓口のサービスは定型化し、新機軸が出ない。よし改革を提案しても、実現は不可能である。

図書館は教学、法人の意思決定を指令として受身の姿勢で受容するばかりである。この状況を打破し、図書館の機能を正常に復元させるためには、他大学の先例を模倣するのではなく、かなり荒っぽい大学改革と臨時的措置が必要であろう。正常化した後、国公私大の先例に復帰すればよい。こうしたほうが、図書館の利用者に質のよいサービスを提供できるように成ると思う。利用される方々の積極的な声が図書館長の耳に届くよう図書館の変貌を期待している今日此頃である。



特集

◇夏休みの読書の参考に◇

無人島での一冊の本

先生方がロビンソン・クルーソーになったらどんな本を読まれるでしょうか？

(教員名・書名・選んだ理由の順で敬称略 五十音順)

- 赤木俊允 なし 無人島に独りという極限状態において人は一冊の本を必要とするであろうか。
- 浅井貞重 PHP 各界の経験者が出稿しているので、色々の立場の人から教えられる。
- 穴沢辰雄 老子 東洋思想の一典型として、もう少し考えてみたい。
- 荒井貢次郎 般若心経・金剛般若経 無人島生活の心の糧としては、ふさわしい座右の書と信じます。
- 飯島宗享 旧新約聖書 汲めどつきぬ豊かさで、読む側のどのような汲み方の変化にも常に応じてくれる。
- 石井 敦 なし こういう設問は、週刊誌の二番煎、三番煎と思うので、回答をお断りします。
- 石田穰二 正法眼蔵 退屈する心配がないから。
- 泉 治典 聖書 極限状況にたえられるものはこれ以外になく、また何十年よんでもあきない。
- 伊東一夫 新約聖書 生きぬく希望を与えてくれると思います。
- 稲木哲郎 聖書 とにかく生き続ける希望をもたなければなりませんから。
- 岩本相一 老子 人生の全てが記されている。
- 上迫宏計 広辞苑 めくっているだけで、あきずにいろいろな事を知ることができる。
- 上野破魔治 原色牧野植物大図鑑 「ヒトの主張」のない点が、ヒトを考える助けとなる。
- 内田雄造 万葉集 学生時代、設定と少々類似した状況下で万葉を読み耽りました。
- 梅原恭則 世界文学大系 その時々々の精神状態に応じて、傑作の数々が心をなぐさめてくれるであろう。
- 江村 洋 ゲーテ全集 彼の活動からは、普遍的・全人的姿を読みとることができるから。
- 大鹿実秋 夢窓国師著 夢中間答 1日に1問答を味読すれば不知不識のうちに1年は経過するから。
- 太田 勇 なし この機会くらい本と縁を切りたいので。かわりに「無人島で読む本」と題する本を書く。
- 大野茂男 万葉集 さまざまな人の生きざまや感情がしるされている。
- 大野正男 白い本 自然を謳歌し、こうした生活の中で白い本は自分の筆で次第に埋められて行く……。
- 大森 正 なるべく大きな百科辞典 無人島での生活に役立つし、たいくつしのぎになる。
- 小倉欣一 ゲーテ著 詩と真実 女に恋に人間世界にあこがれ、無人島脱出を敢行するエネルギー源となる。
- 河波 昌 華嚴経 人類の限りなき深い智慧と行動が全巻にわたって充満して展開されているから。
- 加藤 治 ロビンソン・クルーソー 極限状態の無人島でのクルーソーの生活には示唆に富んだ問題がある。
- 神作光一 池田亀鑑 源氏物語 人生が、人間が生きることの難しさが見事にえぐりとられているから。
- 北村嘉行 種の起源 旅なら「牧水」ですが無人島となると……たぶん何も持って行かないでしょう。
- 桑原文子 シェイクスピア全集 青春時代から老年期までの人間の愛と悲しみのすべてが描き尽されている。
- 桑原正憲 眠られぬ夜のために 入院中枕辺に備えて、随時読んで気を紛らしたことを想起して。
- 小泉 淳 百科事典 一度ゆっくりと1ページから読んでみたいと思っているので、無人島では最適。
- 郡山 直 Robinson Jeffers 著 Selected poems. 戦争や人間の残酷さに絶望し大自然の美を賛美している。
- 小柴典居 青木文武他著 海底火山の謎 最寄の海底から火山が噴出した時、自分は唯一の目撃者である……。
- 小西康夫 悪魔の辞典 発狂するのを防いでくれ失望や嫌悪をも防いでくれる最高の書物である。
- 小林 威 Adam Smith 著 The Wealth of Nations. 原書を読んで、救助される時英語を覚えている方がとく！
- 小林忠秀 正法眼蔵 生涯の伴侶として座右に置く本という意味で選びました。
- 斎藤弘行 円生全集 やっといやな人間関係から解放されたので、これから落語国の住人とつきあいたい。
- 斎藤佑史 聖書 信仰の書としても、文学の書としてもかけがえがないものであるから。
- 坂詰力治 出家とその弟子 生きる原動力が隠されているから。

- 坂本市郎 芭蕉七部集 詠観幻想無限。
- 佐藤亮策 万葉集 人の真情を卒直に表現している。技巧を加えずスケッチしている。どこを開いてもよい。
- 重富健一 経済学辞典 大月書店 わが国斯学の今日における成果と到達点が総括されていると思えるから。
- 志摩陽伍 岩波古語辞典 やまとことばの歴史と日本人の形成の問題を考え、本書を活用し無人島より脱出。
- 下村純武 万葉集 日本人の心のふるさとと思えるから。
- 杉浦公昭 資本論 無人島では時間をもてあますので、その機会にゆっくり読んでものの見方考え方を養う。
- 鈴木 恵 司馬遼太郎著 空海の風景 空海の壮大な人生に、無人島での憂目もしばし慰められると思う。
- 関口正和 ユリシーズ 難解だが無視できない何かがある。
- 高城功夫 万葉集 4500余首の和歌をじっくりと、できるなら原文そのまま読みたい。
- 滝田夏樹 ゲーテ著 ヴィルヘルム・マイスター この作品を材料に何十篇もの作品を、自分の頭で作れる。
- 竹内良夫 歌集 海を見ながら歌うのだ!
- 田中修三 法華経 極限状態での発狂を避けるには、続経三昧により、宇宙全体にとけこむことと考える。
- 田中寿夫 理科年表 基礎データが、無限の想像の糧となる。
- 田中秀人 神曲 無人島で、じっくり味読するに最適の古典中の古典。
- 田中平次郎 旧新約聖書 小生は、特にイエス・キリストの復活の生命の中に生きているため。
- 田中芳則 朝日新聞縮刷版 全ての情報が含まれ、あきることがない。20年分もあれば間に合うか……。
- 田畑雄穂 理化学辞典 岩波書店 非常な名著であり、海の流、夜空の星等見る度に調べたい種はつきない。
- 田村健二 聖書 誰もいなければ神様と動植物と自然との交りを、バイブルを通して、切実にしていきたい。
- 塚田晃信 定本 柳田国男集 筑摩書房 人間と社会万般への広い目配り。「祖国」への思い等胸を打つ。
- 坪井 一 歳時記 毎日読んでもあきることがないであろうし、相像力を無限に刺激してくれるであろう。
- 富岡定市 キーツ詩集 存在の方法を提示してある。
- 中里至正 金岡秀友著 般若心経 いつ、どこから読んでもよい。また、暗記するぐらい読んでもよい。
- 中村慶一 D. Menze 著 A field guide to stars and planets. 時間・絶望との斗いは宇宙の神秘に打れるとか。
- 西村 忠 新約聖書 自分の救いにかかわっているから。
- 針生清人 ユークリッド著 幾何学原論 何回、読み返しても、この書物は考え続けることができる。
- 疋田 聰 興津要編 古典落語 あきがこないという理由。昼は本を読み、夜は、望遠鏡で、星を楽しみたい。
- 平野 耿 正法眼蔵・道元 なんとか道元のいう「究竟の境界」の一端に触れたい。
- 広島一雄 時刻表 極限状態の無人島で出来ることと言えば、空想すること位。その空想旅行の資料として。
- 藤野文雄 ラ・ロシュフコー著 箴言集 最も短く、エッセンスに富んだ本。
- 堀 光男 聖書 人間存在の根拠と意味、人間がいかに生き・死ぬかについて考えさせる本、哲学思想の源泉。
- 本田正義 吉川幸次郎著 論語 何べん読んでも興味がつきず、退くつしないから。
- 本多満男 動植物原色図鑑 保育社 無人島に分布し、棲息している動植物を徹底的に調べあげる。
- 前田尚美 高津春繁 ギリシャ神話 内容が星座にあらわれるから、孤島の夜空にロマンをしのばれる。
- 増山昭夫 Chemical Abstracts 研究上の世界の研究の流れがまとめられる。
- 松岡八郎 福翁自伝 岩波文庫 冷静に自己をみつめるには、もっともよい本。
- 松園宣郎 日本の歴史 中央公論社 隔絶以前の個人(私)と社会(内外)とを確め、未来を心像として描く。
- 三浦敏明 Hemingway The old man and the sea. 自らの運命を、生きぬいた老人に強くひかれる。
- 三浦安子 ダグ・ハマーショルド著 道しるべ 無人島にひとりぼっちでいる様な錯覚の時に読みたくなる。
- 三石庸子 世界大思想全集 河出書房 普段の忙しい生活では、なかなか読む機会のないものをゆっくり。
- 森 章司 仏教大辞典 世界聖典刊行協会 退屈という時の読み物には、辞書類がちょうど、いいのでは……。
- 山崎 清 バイブル。
- 山崎 兌 斎藤茂吉 万葉秀歌 戦中、南方に駐在した時、異郷のうさを晴らしてくれた。
- 弓 滋 聖書 活字の飢えをしのぐにはこれがよい。宗教上の問題ではない。
- 米山忠興 莊子 何回も繰返してあじわうというものではないが、人間とは何かを考えさせられる書である。
- 渡辺龍起 聖書 キリスト教はあまり好まないが、設定された環境下では一番内容豊富であきがこない。

(※ 理由欄は誌面の都合上編集部でまとめさせていただきました。)

「桐尾文庫」解説

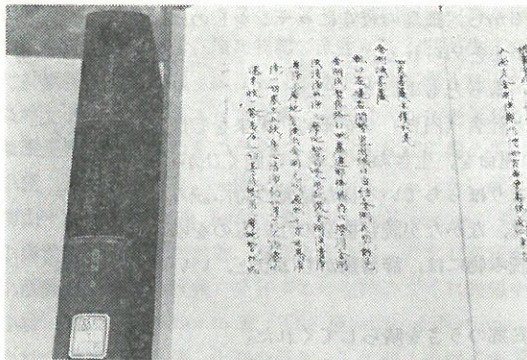
『桐尾コレクション顕密文書集成』について

文学部教授 金 岡 秀 友

『桐尾コレクション顕密文書集成』（以下『桐尾コレクション』と略称）は、わが国近代密教学の鼻祖として名高い故桐尾祥雲博士の蒐集に係る顕密関係の蔵書中、その後、刊本となったものを原則的に省いた上、全十二巻（別冊一卷）に纏めて影印復刊したものである。

桐尾博士は高野山に育ち高野山で活躍された近代の大学者であるが、南山学燈を継ぐ第一人者であると同時に、早くヨーロッパに遊学し、シルヴァン・レヴィ博士等碩学の門を訪ね、サンスクリット語・チベット語の文献を駆使する近代欧米の文献学の方法をも余すところなく体得して帰られたのであった。

帰国ののちの博士は『理趣経の研究』『曼荼羅の研究』『秘密事相の研究』『秘密仏教史』等の大著を次々と世に問うた。これらはいずれも、密教を近代の学問と理解の場に齎らした画期的な名著であった。

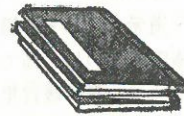


博士の名著の背後には当然博士の不退転の研鑽がある。その具体的な遺品であり証拠であるの

が、ここに見る『桐尾コレクション』十二巻なのである。

本叢書は、博士の蔵書中、洋書を除いた（これは高野山大学図書館に保存されている）全漢・和本中、刊本を原則として除いたもののリプリントである。殊に珍重すべき稀覯品は、わが国今後の密教研究に多大の資となることはもちろん、博士研学の跡を示す傍線・書き込みの朱書は、悉く多色刷りで再現されているから、見る者は自ら博士の講筵に列する思いをもつであろう。

仏教学、密教学、インド学、宗教学、東洋学学徒必見の書として推薦する。



図書館映写会のお知らせ(6月～12月)

☆白山図書館（場所：第3閲覧室18：00～）

6/25（金） ひまわり

10/29（金） オール・ザット・ジャズ

11/26（金） ベニスに死す

12/10（金） ブラザーサン・シスタームーン

☆朝霞分館（場所：230番教室 12：25～）

6/15（火） 俺たちの交響楽

7/13（火） 誰が為に鐘は鳴る

9/28（火） 神様がくれた赤ん坊

10/26（火） ジャズ・シンガー

12/7（火） アラスカ物語

〈KOSMOS〉の由来について

川越事務部総務課長 高木鉄男

永井荷風の雅号の由来について、私は、「荷」が、はすの花の意があることから、はすの花の上を吹きわたるけがれなき薫風ということかと考えて、人間くささに徹した荷風の自嘲めいたアイロニーかと思っていた。ところが後年、秋庭太郎の〈考証永井荷風〉を読むに及び、散人が若い頃好きだった おはすさん という料亭勤めの女性の名と関係があるらしいことを知り、さすが……と感じ入ったものである。

——さて、12年ほど以前になるが、この図書館ニュースに固有名詞をつけようということで、館員一同で考えることになった。当時川越の分館にいた私は、米山大恵氏（現用度課長）からいわれて、いくつかの候補名を案出した。オモチャ箱をひっくり返したような著作と、本多秋五が評した高見順の〈昭和文学盛衰史〉を、そのひっくり返されたオモチャ箱故に、あちこち読みあさりながら着想を得ようとくるしんだり、楽しんだりした記憶がある。そして、〈こすもす〉ほか幾つかの名を思いつき、分館員の会議にかけ、結局〈こすもす〉にしぼられ、さらに図書館全体の打合わせ会の席で本ぎまりになった（ギリシャ文字にしたのは、中村準一氏（現工学部分館事務室長）の助言によるものである）。

〈こすもす〉(Cosmos) は、秩序整然とした一体としての宇宙——という意味で選んだのは勿論である（クラブのなじみの女性の名なんかではないから、ご安心願いたい）。宇宙構成の最小単位であるわれらの地球は太陽系の一員だが、太陽系は銀河系宇宙のほんの一部だし、銀河系はまた、大宇宙の中の僅かな空間を占めるにすぎない、といった重層的構成の類似が、図書館における個々の書物と全体の蔵書との関係にも存在するのではないかと、私は思うのだ。宇宙が単なる物理的・物質的存在でないと同様に、書物もまたただの商品や財産ではないという類似については、あらためて言及の要もあるまい。

（ついでにいうと、似ていない点も両者にはあ

る。宇宙には流れ星といっている無価値な宇宙塵が浮遊するが、図書館——すくなくも本学の図書館には、流れ星的な無用な蔵書は1冊もない、と確信している。）

ありていにいえば、ここまで書いてきて、いわずもがなのことを綴っているのではないかと、反省の気持を催してもいる。極楽浄土の蓮の花をそよがす薫風であろうと、なまぐさい愛欲のあらしであろうと、そのいずれの象徴ないしは関連であろうと、荷風は荷風であって他ではないのと同じく、〈こすもす〉は〈こすもす〉以外のものではなく、その意味づけがどのようになされようとも全く自由のはずであろうというものだ、ただひとつ、学問の場という条件要素が切り捨てられぬ限りは。

+++++

朝霞分館より

新着・雑誌バックナンバー紹介

法律関係を中心とした雑誌のバックナンバーが入りましたので、お知らせします。これらは、創刊号より最近号まで、全て合冊製本されており、一括して搬入されました。詳細は下記の通りです。おおいに利用して下さい。

誌名	巻号	冊数
法律時報	第1巻(昭4)～ 第50巻(昭53)	121
ジュリスト	第1号(昭27)～ 第690号(昭54)	116
判例時報	第1号(昭28)～ 第869号(昭52)	72
判例タイムズ	第1号(昭25)～ 第410号(昭55)	81
社会学評論	第1巻(昭25)～ 第29巻(昭54)	29
経済評論	第1巻(昭21)～ 第35巻(昭55)	94

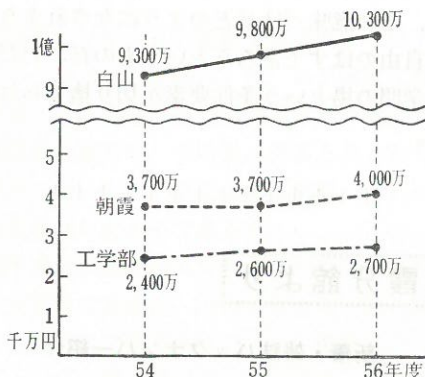
利用方法は、一般の雑誌と同じく、カウンターにて、請求して下さい。

統計から見た図書館——昭和56年度

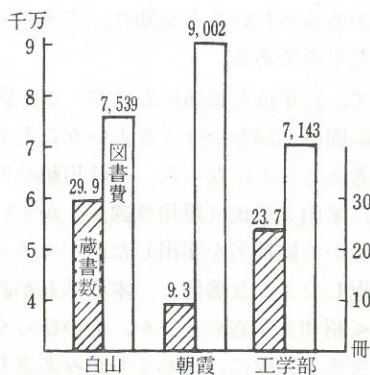
I 資料の購入 I-1 所蔵数 (昭和57年3月31日現在調べ)

	56年度増加図書数			総所蔵数		
	和	洋	計	和	洋	計
白山	10,800	4,467	15,267	282,273	126,385	408,658
朝霞	6,920	300	7,220	39,640	1,835	41,475
工学部	2,083	1,601	3,684	52,204	37,276	89,480
計	19,803	6,368	26,171	374,117	165,496	539,613

I-2 図書費

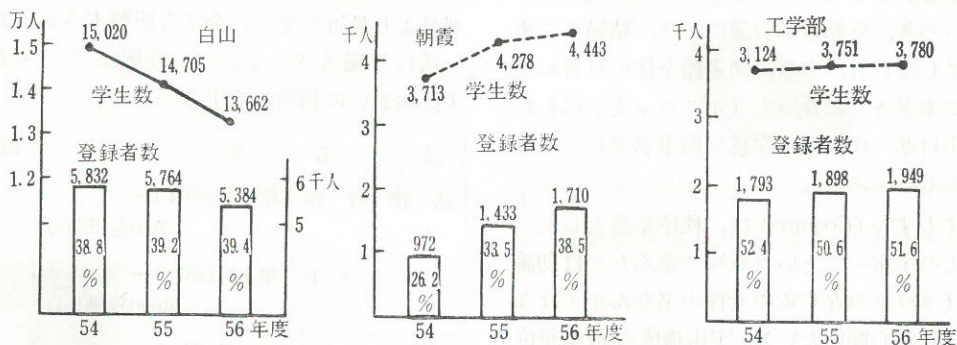


I-3 学生一人あたりの蔵書数・図書費

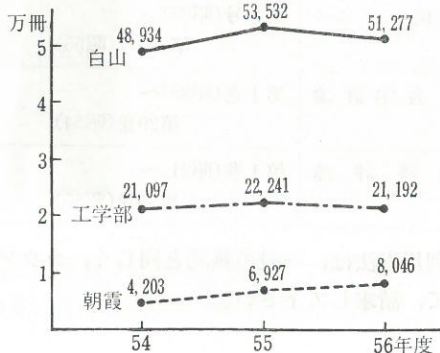


II 利用

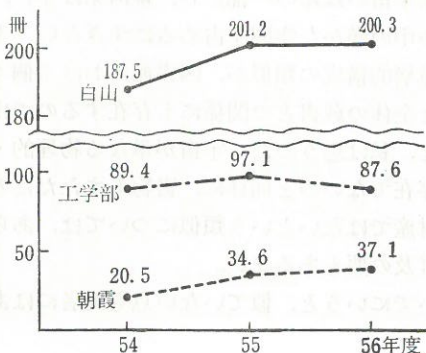
II-1 登録者, 登録率



II-2 館外貸出総冊数



II-3 1日平均館外貸出冊数



II-4 学生1人当りの館外貸出冊数

館	年度	54	55	56
白山		3.0冊	3.7冊	3.4冊
朝霞		1.1	1.6	1.8
工学部		5.3	5.5	5.0

II-5 参考質問, 相互協力

昭和56年度	閲覧依頼	受付	文献複写依頼	受付
白山	269	81	295	357
工学部	14	29	156	156

II-6 雑誌の統計

①白山・雑誌年間受入冊数 総冊数 16,366冊

和雑誌 11,073 (68%)			洋雑誌 5,293 (32%)
購入 5,735 (35%)	紀要 2,899 (18%)	寄贈 2,439 (15%)	

②朝霞・利用ベスト4

1. 朝日新聞
2. 図書館雑誌
3. 現代の図書館
4. 朝日ジャーナル

③工学部・利用ベスト5

1. Newton
2. アスキー (ASC)
3. I/O
4. トランジスタ技術
5. モーターファン

II-7 視聴覚室利用状況 (白山)

①年度統計

年度	54	55	56
開室日数	140	146	149
利用件数	2,576	2,913	3,456
夜間利用	(208)	(246)	(335)

②個人利用ベスト5

イ. ノン・ミュージック

- (1) 円生百席
- (2) 文学の心・文豪は語る
- (3) 中国読物選
- (4) 三遊亭円生人情斬集成

NHK効果音楽

古典落語傑作選

昔ばなし出逢いの旅

ロ. クラシック音楽

- (1) ベートーヴェン「交響曲第3番」(英雑)
- (2) 同上「交響曲第7番」
- (3) 同上「交響曲第9番」(合唱付)
- (4) シューベルト「交響曲第9番」
- (5) シベリウス「交響曲第2番」
ワーグナー「ニーベルングの指環」

③貸出ベスト5

イ. 学習一般

- (1) 民法基礎講座
- (2) 旅行スライド・シリーズ
- (3) 憲法基礎講座
- (4) 効果音百科
- (5) NHK効果音楽

ロ. 語学

- (1) The English Journal
- (2) 映画 & 英会話
- (3) 西尾孝実戦英単語
- (4) シナリオ・カセットシリーズ
Follow me シリーズ

II-8 複写枚数

館	年度	54	55	56
白山		372,418	574,737	369,647
朝霞		36,235	25,646	10,347
工学部		88,592	91,816	107,874



ご存じですか

パトカーの沿革

パトカー制度は、昭和25年6月1日に警視庁に発足したのをはじめとして、同年中に大阪、福岡等で発足し、55年には満30年を迎えた。25年の発足当時わずか90台であったパトカーは、その後順次全国の警察に配置され、55年末現在、約2,600台となっている。

(警察白書 昭和56年度版より)

夏休み貸出のお知らせ

白山

受付期間 7月8日(木)～9月18日(土)
貸出冊数 5冊まで
返却日 9月20日以降
対象 全蔵書(但し新聞、貴重書、未製本雑誌、参考図書の種類は除く)

◎視聴覚資料の貸出

受付期間 7月8日(木)～7月22日(木)
返却日 9月24日(金)
対象 語学テープ等のテープ資料

※視聴覚室は7月23日～9月18日までの期間閉室となります。

※詳しくは夏休み利用のしおりをご覧ください。

朝霞

追って分館掲示板に掲示いたします。

図書館運営委員名簿(昭和55, 56年度)

大川 信明(図書館長)	劔持 通夫(経済学部)
松岡 八郎(朝霞分館長)	瀧野 隆永(経営学部)
田中平次郎(工学部分館長)	三沢 元次(法学部)
藤島 岳(教務部長)	井出 翁(社会学部)
小野 弓郎(教学部長)	徳永 守儀(工学部)
広島 一雄(文学研究科)	江村 洋(教養課程)
今岡健一郎(社会学研究科)	富岡 定市(短期大学)
坂田 期雄(法学研究科)	山内 四郎(図書館)
鎌谷 親善(経営学研究科)	小島 浩(図書館)
小林 威(経済学研究科)	生野 幸子(図書館)
斉 加夷彦(工学研究科)	日野 知子(図書館)
森 章司(文学部)	

館内だより(82.1/22～6/1)

1月22日 視聴覚室主催映画会「遭難谷川岳の記録」
2月5日 国立国会図書館長と大学図書館長との懇親会
山内(四)出席

25日～3月16日 白山本館, 工学部分館, 朝霞分館
蔵書点検

3月11日 立教大学保存書庫開館披露, 山内(四), 栗沢出席

16日 図書館情報大学電算システム見学, 小島, 水口, 村山参加

31日 経営学部野村順一教授館長任期満了

4月1日 社会学部大川信明教授館長就任
人事異動発令, 図書課宮崎(附属牛久高校より)

5月22日 慶応義塾大学新図書館披露, 小島, 鹿島出席
28日 視聴覚室主催映画会「二十四の瞳」

6月1日 人事異動発令 図書課池田(庶務課へ), 栗沢(短大へ), 佐久間(工学部総務課へ), 鈴木(教学課へ), 能仁(用度課より), 富沢(工学部総務課より), 小倉(庶務課より), 飯村(秘書課より), 整理課伊藤(数学課へ), 森(学生課へ), 直井(文学部事務課へ), 帯津(工学部総務課より), 佐々木(附属牛久高校より), 大久保(教学課より)

私立大学図書館協会東地区部会, 於武蔵大学大川館長出席

18日 仏教図書館協会総会, 於大正大学島田参加



訂正

前号の記事を次のとおり訂正いたします。

P.2 左上1行目 土屋四郎→土屋祝郎
同 同上4行目 市川勝弘→市川弘勝

編集後記

特集: 極限状態の無人島で独り, 生活するとしたら, 何を読むか, をテーマに専任教員の方々にアンケートをお願いしました。掲載は5月末日締切までの到着分です。ご回答下さいました方々にお礼申し上げます。

迷いとしての学生時代に, 何らかの指標となれば幸いです。